

ページ数や行数は、初版第 9 刷のもので、それ以前の刷とは、最大で 1 ページずれていることがあります。

---

ミスプリントなどを修正するために必要な、加筆・修正・変更点

- p.163, 式 (5.67) の 3 行下  
 $E \simeq 14eV$        $E \simeq -14eV$
- p.256, 問題 5.5 解答 2 行目  
 $r$  の表式の分子の 2 を削除

間違っているわけではないが、わかりやすく改良するための加筆・修正・変更点

- p. xi, 4.4 節の表題  
スเปードマークを削除
- p. 22, 2.4 節の冒頭  
閉じた系 (closed system) と言い、  
  
閉じた系 (closed system) または孤立系 (isolated system) と言い、
- p.38, (3.29) の直後  
その定数倍      その (ゼロでない) 定数倍
- p. 44, 3.6 節冒頭  
(3.28) と  $|a\rangle$  の内積をとり  
  
 $|a\rangle$  と (3.28) の内積をとり
- p.48, (3.68) の直後  
(3.65) と  $|a\rangle$  の内積をとると  
  
 $|a\rangle$  と (3.65) の内積をとると
- p. 127, 4.4 節の表題  
スเปードマークを削除
- p. 178, (5.119) のすぐ上の文  
固有ベクトルを  $|n\rangle$  とする：  
  
固有ベクトルを  $|n\rangle$  とする (縮退がない理由は後述)：

- p. 178, (5.122) の直後の文章

と判るので,  $\hat{n}$  は,  $\hat{a}$  と  $\hat{a}^\dagger$  と交換しない. このことから,  $\hat{n}$  と交換する  $\hat{a}, \hat{a}^\dagger$  の関数は  $\hat{n}$  の関数になっているものだけであることが判る. 全ての物理量は  $\hat{a}, \hat{a}^\dagger$  の関数として表せるのだから,

を得る. これと (5.116) を用いれば,  $\hat{n}$  は  $\hat{q}$  と  $\hat{p}$  と交換せず,  $\hat{n}$  と交換する  $\hat{q}, \hat{p}$  の関数は  $\hat{n}$  の関数になっているものだけである, と判る. 全ての物理量は  $\hat{q}, \hat{p}$  の関数として表せるのだから,

- 索引に次の項目を加える

孤立系 (isolated system), 22

以上